

平成17年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成17年4月22日		記入者	内線	2772
部 名	保健福祉部	課 名	地域福祉課	課長名	梅沢 道雄
事務事業名	あじさい会館維持管理費（本課分）				
予算上の事務事業名	あじさい会館維持管理費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		11110		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります				
基本施策名	第1節 福祉文化の創造とバリアフリーの推進				事業開始年度
施 策 名	第1施策 総合的な福祉施策の推進				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
相模原市立市民福祉会館条例					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 維持・管理・補修 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのかまたはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
社会福祉の総合的な推進及び社会福祉活動の育成発展を図るため設置されているあじさい会館の維持管理をする。			あじさい会館		
(3) 平成16年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
あじさい会館の清掃・警備・設備委託について専門業者に業務委託をしている。					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	54,746	46,761	44,140	42,137	42,137
一般財源	54,746	46,761	44,140	42,137	42,137
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	100	100	100	100	100
事業コスト合計(a)	54,846	46,861	44,240	42,237	42,237
8 事業効率・・・（複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業）					
主たる事業名	清掃・警備・設備委託事業			対象名称 (単位)	開館日数(日)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	54,746	46,761	44,140	42,137	42,137
対象数	344	345	344	345	345
単位あたり経費(円)	159,145	135,539	128,314	122,136	122,136
前年度比		0.85	0.95	0.95	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	利用人数(人)		指標式と指標の説明	利用者数	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	121,299.0	126,010.0	116,795.0		
目標	0.0	0.0	0.0	125,000.0	125,000.0
目標達成度					
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	利用人数(人)		指標式と指標の説明	利用者数/市民人口*1000	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	197.2	203.2	187.3		
目標				200.0	200.0
目標達成度					
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[	]：良好な状態を維持する事業			
	[	]：概ね良好な状況である事業			
	[	]：見直しを行う必要がある事業			
	[	]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		現在、委託業者の選定方法は入札制度を採っており、適正になされている。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 平成18年度より指定管理者制度の中で清掃や警備等の業務も指定管理者に委託される。			14 課題として認識されたこと 指定管理者の選定にあたっては、市民福祉の増進と言う観点から、委託料の多寡の点ばかりでなく、福祉目的達成のために理解がある者の選定が望まれる。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		指定管理者制度の導入。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			